

# 今月の一言

## キーワード：ソチ冬季五輪

第22回冬季五輪ソチ大会は、ロシア南部ソチのフィシュト五輪スタジアムで閉会式が行われ、88ヶ国・地域から約2,900選手が参加し、7競技、98種目で熱戦を繰り広げ17日間にわたる雪と氷のスポーツの祭典が閉会しました。

日本選手団は、8個のメダルを獲得しました。フィギュアスケート男子の羽生結弦・19歳が金メダル、スノーボード男子ハーフパイプの平野歩夢・15歳が銀メダル、ジャンプ男子ラージヒルの“レジェンド”葛西紀明・41歳が銀メダルと、日本の冬季五輪メダリストの最年少と最年長記録を塗り替えました！

金メダル候補として、ノルディックスキージャンプ女子の高梨沙羅・17歳は無念の4位、フィギュアスケート女子の浅田真央・23歳は日本中の期待を背負って滑ったショートプログラムは重圧と緊張で、まさかの16位と出遅れ入賞さえ厳しい一日目でしたが、翌日はまるで別人「最高の演技ができた」と真央スマイルが戻ってきてホッとしたのは私だけではないと思います。各競技で世界トップレベルの戦いを4年ごとに開催される特別な大会「オリンピック」には、魔物と天使が同居。嬉しさの涙。悔しさの涙。歓喜の涙。次のオリンピックを見ている人。現役選手を引退する人。4年に一度の素晴らしいドラマは、それぞれの人の心に響き、記憶に刻まれて幕を閉じました。

## 終わりは、新しいスタート！

2014年2月25日

さいのう とおる

追伸：お陰様で、2月22日に創立62年目を迎えました。ありがとうございます！

“For the one” 「お客様と一つになりたい、お客様の一番になりたい」の実現に向けて行動！